



主要な農作物の生育情報

平成23年度 第8号

(平成24年1月26日)

福島県農林水産部農業振興課



【野菜】

1 イチゴ

県南地方の促成栽培は、現在、1次えき果房が肥大中です。12月から低温傾向が続いたことから平年と比べ5日程度遅れています。

いわき地方の促成栽培は、現在、1次えき果房の収穫中から肥大中です。12月から低温傾向が続いたことで平年と比べ5日程度遅れています。

病害虫は両地方とも、うどんこ病、ハダニ類の発生が見られます。また、一部のほ場で炭疽病による枯死が見られます。

2 ニラ

県南地方では、10月20日前後に被覆を開始した2年株で、3番刈り収穫中から終了となっています。10月下旬より被覆を開始した1年株は、2番刈り収穫中から終了となっています。12月からの低温の影響で、葉幅がやや狭い傾向にあります。

病害虫では白斑葉枯病、アブラムシ類が散見されます。

3 秋冬ねぎ

いわき地方の生育は平年並みで、出荷盛期は12月中旬から12月下旬となりました。病害ではさび病の発生が見られます。

【花き】

1 カーネーション（鉢物）

「母の日」向けのカーネーション（鉢物）の生育は、平年並みで、順調に定植作業が行われています。

2 枝物花木

県中地方の梅の出荷は、終盤を迎えており、出荷量は前年並みです。現在、東海桜の出荷が始まっています。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/fappi/index.html>）等を活用し、適切に対応してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL (024) 521-7336

http://www.pref.fukushima.jp/keieishien/kenkyuukaihatu/gi_jyutsufukyuu/seiikugi_jyutsu_jyouhou.html